

令和元年6月定例会

予算決算委員会記録

令和元年6月20日 午前10時00分
全員協議会室

付託案件 議案第36号 令和元年度有田市一般会計補正予算(第1号)
議案第37号 令和元年度有田市介護保険特別会計
補正予算(第1号)

出席委員 池田敦城委員長・堀川 明副委員長
浜口元司委員・西口正助委員・福永広次委員
生駒三雄委員・辻本意典委員・中谷桂三委員
児嶋清秋委員・岡田行弘委員・一ノ瀬敦子委員

万賀幸雄議長

欠席委員 宇野博治委員

経営管理部 嶋田博之経営管理部長・喜多俊充経営管理部参事
大松満至経営企画課長・上田敏寛防災安全課長
山本芳規秘書広報課長・御前一晃総務課長
吉野清誠まちづくり係長・竹中春輝財政係長
野井嘉人秘書広報係長

市民福祉部 宮崎三穂子市民福祉部長・馬倉三喜市民課長
石井哲也生活環境課長・松村尚彦福祉課長
山崎希恵健康課長・若松伸行高齢介護課長
南村尚史福祉課主幹・楠本智子高齢介護課主幹
福田典久介護保険係長

経済建設部 河野孝司経済建設部長・成田裕幸経済建設部理事
鎌田利宏産業振興課長・大浦秀和有田みかん課長
脇村哲弘建設課長・栗山京三地籍調査課長
武田一之産業振興課主幹・桑原伸浩地籍調査課主幹
泉泰朗建設課主幹・網谷彰洋商工観光係長
南村敏嗣庶務係長・児嶋信毅工務係長

水道事務所 江川敦夫水道所長

出納室 森川直子会計管理者

総合行政委員
員会事務局 大谷せつ子局長
教育委員会 谷輪吉伸教育次長・伊藤正人教育総務課長
嶋田実明生涯学習課長・岩田吉広市民会館館長
上野山猶哉市民会館主幹
消防本部 田邊隆義消防長・梅本敦夫消防次長
尾藤海男樹警防課長・嶋田富司総務課長
市立病院 神保佳紀病院事務長

議会事務局 福永康一次長・大谷真也書記

開 会

○池田委員長： 開会あいさつ

議案第36号、令和元年度有田市一般会計補正予算（第1号）

歳出

○大松課長：第2款	総務費	関係部分の説明
○松村課長：第3款	民生費	関係部分の説明
○鎌田課長：第6款	商工水産費	関係部分の説明
○嶋田課長：第8款	消防費	関係部分の説明
○伊藤課長：第9款	教育費	関係部分の説明
○嶋田課長：第9款	教育費	関係部分の説明

○大松課長：歳入 関係部分の説明

○池田委員長： 質疑を認めます。

御質疑ありませんか。

○中谷委員： 6ページ9目の企画費、企画事務事業費1,614万1千円。先ほどの説明の中で、実施するのが宮原地域交流協議会とお聞きしていますが、この組織はどういう組織か教えてください。

○大松課長： 宮原地域交流協議会につきましては、宮原地区にあります自治会をはじめ、各種団体の方々に組織されていて、今回、この事業を実施するために設立された組織です。以上です。

○中谷委員： 宮原以外にそういう組織がなかったのか、今回、宮原だけがこ

ういう要望があつて、補正予算組んだのかを教えてください。

- 大松課長： この組織はこの事業を進めていくために宮原地域において設立された組織です。それから、他の地域で同じような組織があるかということ、ないと思います。この事業をするために宮原地域で組織して、市に補助、これは国庫補助になりますが、国庫補助事業を活用して、実施していきたい旨の要望があつたものです。以上です。
- 中谷委員： 国庫支出金の1,614万1千円をまるまる使う予定になっていますが、地元の協議会としての自己負担的なものがあるのか、それとも、これのみでされる予定なのか教えてください。
- 大松課長： この補助金の性質は、一応100パーセント補助となっておりますので、必要な事業費については、概ね、この補助金で賄えるそういう性質のものでございます。
- 中谷委員： もう少しどういう内容を予定しているのか、具体的な事業というのか内容を教えてください。
- 大松課長： 今回、この事業を活用しまして、宮原地域では地域の将来像ということで、その実現に向けた各種計画を考えておりまして、まず、具体的に申し上げますと、先般の総務建設委員会で議論いただいた駐在所の跡地を改修いたしまして、地域の拠点を整備します。それを核にいたしまして、地域の中で子どもの見守り活動であつたり、防災に関する避難キャンプであつたり、あるいは、地域の行事であります各種イベント、そういうものを開催するというふうに聞いております。以上です。
- 中谷委員： 内容的には、ワークショップの開催と書かれていますが、ワークショップというのは毎日開くとか月1回とか、たとえば駐在所を利用してするとかそういうふうに考えておられるんですか。
- 大松課長： ワークショップは月に数回開催することになります。その中には駐在の改修も地域の人たちと一緒に、ワークショップ形式で改修を行っていくことになっておりますので、かなりの回数のワークショップが予定されております。以上です。
- 中谷委員： 今回は、まるまる1,614万1千円を使われるんですけども、たとえば今いう駐在所を無償提供されても、電気代とかの維持管理が要ると思うので、それについての今年度の維持管理は協議会とか自治会含めて出すと思いますが、来年度以降は市からの補助があると想定してるのか、まるまるこの協議会自身でやりくりしようとしてるのか、次回、申請すれば出る内容のお金なのか教えてください。
- 大松課長： 当然、施設をずっと維持していくということになりますが、基本、これは初年度の補助制度でありまして、以降この協議会で施設の運営をはじめ、維持管理に関する部分は担っていただくことになります。

- 中谷委員： 了解です。
- 池田委員長： ほかに御質疑ありませんか。
- 委員： なし。

質疑終了 採 決 (可 決)

- 若松課長： 議案第37号、
令和元年度有田市介護保険特別会計補正予算(第1号)の説明

質疑なし 採 決 (可 決)

- 池田委員長： 以上で、当委員会に付託されました、案件の審議は終了いたしました。

これにて、予算決算委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

閉会 午前10時22分